NO.

# 096

生物 クマと人間（野生動物との共存）

# When Bears Come to Town

クマが町にやって来るとき

英文の音声

レベル ★☆☆ 標準 | 299語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 In recent years, reports of bears appearing in Japanese towns have increased sharply. Bears have been seen near schools and train stations, and some have even ❶**broken into** houses and shops in search of food. Why are these large animals coming so close to people?

2 One reason is the change in the countryside. Many villages that ❷**used to** be full of farmers have lost most of their people. Fields have been abandoned, and persimmon and chestnut trees are left unpicked. Bears are attracted by this easy food, and with fewer people around, they lose their fear of humans. When beech nuts and acorns are scarce, hungry bears ❸**make for** lower areas.

3 Meeting a bear is dangerous for both sides. People who suddenly ❹**catch sight of** a bear may want to ❺**run away**, but experts warn that running can make the bear chase them. It is better to stay calm and slowly back away. Hikers are advised to carry a bell so that bears hear them coming and ❻**go away**, and to carry bear spray ❼**in case** they meet one at close range.

4 Towns are also learning to ❽**respond to** the problem. Some have ❾**put up** electric fences around fields and signs telling people to ❿**look out for** bears. Others cut down fruit trees that no one uses. Roads cause problems too: bears are sometimes ⓫**run over** by cars at night. Towns must ⓬**be prepared for** more bears in autumn, when the animals eat as much as possible before their winter sleep.

5 Bears are an important part of Japan's forests, and killing every bear that approaches a town is not a lasting solution. As the countryside continues to change, people will have to learn to ⓭**live with** the presence of bears, keeping a safe distance while sharing the same land.

**語注** **abandon** 捨てる・放棄する **persimmon** 柿 **acorn** ドングリ **scarce** 乏しい・少ない **presence** 存在・いること

## この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

**1 break into ~ ～に押し入る** □□□

力ずくで中へ入る。泥棒が「侵入する」の意味で頻出。break into laughter / tears（急に笑い出す・泣き出す）の意味もある 例 *Someone broke into the office last night.* 昨夜、誰かが事務所に押し入った。

**2 used to do 以前はよく～した・以前は～だった** □□□

過去の習慣や状態で、今は違うことを表す。be used to ~ing（～に慣れている）と形が似ているので注意

例 *There used to be a big tree in front of the station.* 以前は駅の前に大きな木があった。

**3 make for ~ ～に向かう** □□□

目的地に向かって進む。head for ~ と同じ。ほかに「～に役立つ・～を生む」の意味もある 例 *The ship made for the nearest port.* 船は最寄りの港へ向かった。

**4 catch sight of ~ ～を見つける** □□□

ちらりと目に入る。反対は lose sight of ~（～を見失う）。catch one's eye（物が人の目にとまる）とは主語が逆

例 *I caught sight of a deer in the forest.* 森の中で一頭のシカを見つけた。

**5 run away (from ~) （～から）逃げる** □□□

走って離れる。run away from home（家出する）の形も多い。escape from ~ と近い 例 *The cat ran away when it saw the dog.* 猫は犬を見て逃げ出した。

**6 go away 立ち去る** □□□

その場から離れる。Go away!（あっちへ行け）。「（痛み・問題が）消える」の意味でもよく使う 例 *Please go away and leave me alone.* どうか立ち去って一人にしてください。

**7 in case ~ ～するといけないから・～する場合に備えて** □□□

後ろは S V。in case it rains（雨が降るといけないから）。in case of ~（～の場合には）は後ろが名詞 例 *Take an umbrella in case it rains.* 雨が降るといけないから傘を持っていきなさい。

**8 respond to ~ ～に答える・対応する** □□□

質問・手紙・状況などに反応して行動する。名詞 response（反応・返答）も to を取る 例 *The city quickly responded to the complaints.* 市は苦情にすぐ対応した。

**9 put up ~ ～を掲げる・設置する** □□□

上に立てる→看板・ポスター・テント・フェンスなどを立てる。put up with ~（～を我慢する）と区別 例 *They put up a tent by the lake.* 彼らは湖のそばにテントを張った。

**10 look out (for ~) （～に）気をつける** □□□

危険に注意する。Look out!（危ない！）は会話の定番。watch out (for ~) も同じ 例 *Look out for cars when you cross the street.* 通りを渡るときは車に気をつけなさい。

**11 run over ~ （車が）～をひく** □□□

車が上を通る。受け身 be run over by a car（車にひかれる）が最頻出。「～にざっと目を通す」の意味もある

例 *The dog was almost run over by a truck.* その犬はもう少しでトラックにひかれるところだった。

**12 be prepared for ~ ～の準備ができている・～に備えている** □□□

for の後ろは名詞。be prepared to do（～する覚悟がある）と区別 例 *We must be prepared for a big earthquake.* 私たちは大地震に備えなければならない。

**13 live with ~ （嫌なこと）を受け入れて我慢する** □□□

嫌なことや困ったことと共存する。I can live with that.（それなら我慢できる）は会話で頻出。put up with ~ と近い

例 *You will have to live with the noise for a while.* しばらくその騒音を我慢しなければならないだろう。

## 内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

**問1** 第2段落によると、クマが人の近くに来るようになった理由として述べられていないものはどれか。

1. 村の人口が減り、畑が捨てられたこと。
2. 取られない柿や栗の実がクマを引き寄せること。
3. 人々がクマにえさを与えるようになったこと。
4. 山のブナの実やドングリが少ない年があること。

**問2** 第3段落によると、突然クマを見つけたときにすべきことは何か。

1. すぐに走って逃げる。
2. 大声を出してクマに近づく。
3. 落ち着いて、ゆっくり後ずさりする。
4. 鈴を鳴らしながらクマを追いかける。

**問3** What is the author's opinion in the last paragraph?

1. Every bear that approaches a town should be killed.
2. People should move away from the countryside.
3. People need to learn to accept the presence of bears while keeping a safe distance.
4. Bears are not important to Japan's forests.

## 熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 〜に押し入る
2 以前はよく〜した・以前は〜だった
3 〜に向かう
4 〜を見つける
5 （〜から）逃げる
6 立ち去る
7 〜するといけないから・〜する場合に備えて
8 〜に答える・対応する
9 〜を掲げる・設置する
10 （〜に）気をつける
11 （車が）〜をひく
12 〜の準備ができている・〜に備えている
13 （嫌なこと）を受け入れて我慢する

**背景知識** 近年、日本ではツキノワグマやヒグマが人里に出てくる例が増え、人身被害も深刻になっている。背景には、過疎化で人が減り、耕作放棄地や取られない柿・栗の木がクマを引き寄せていること、山のブナやドングリが不作の年に食べ物を求めて低い土地に下りてくることなどがある。電気柵の設置、果樹の伐採、鈴やクマよけスプレーの携帯などの対策が進められている。入試では「野生動物との共存」というテーマでよく出題される。

## 全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 近年、日本の町にクマが現れたという報告が急激に増えている。クマは学校や駅の近くで目撃され、食べ物を探して家や店**に押し入った**ものさえいる。なぜこれらの大きな動物は、これほど人の近くまで来ているのだろうか。

2 理由の一つは田舎の変化である。**かつては**農家でいっぱいだった多くの村が、住民の大部分を失った。畑は捨てられ、柿や栗の木は実が取られないまま残されている。クマはこの手に入りやすい食べ物に引き寄せられ、周りに人が少ないので、人間を恐れなくなる。山でブナの実やドングリが少ない年には、空腹のクマが低い土地**へ向かう**。

3 クマに出会うことは、人とクマのどちらにとっても危険だ。突然クマ**を見つけた**人は**逃げ出し**たくなるかもしれないが、専門家は、走るとクマが追いかけてくることがあると警告している。落ち着いて、ゆっくり後ずさりするほうがよい。ハイキングをする人は、クマが人の気配を聞いて**立ち去る**ように鈴を持ち、近い距離で出会った**ときのために**クマよけスプレーを持つよう勧められている。

4 町もまた、この問題**に対応する**ことを学びつつある。畑の周りに電気柵を**設置し**、クマ**に気をつける**よう呼びかける看板を立てた町もある。誰も使わない果樹を切る町もある。道路も問題を起こす。夜にクマが車に**ひかれる**ことがあるのだ。秋にはクマが冬眠の前にできるだけたくさん食べるので、町はクマが増えること**に備え**なければならない。

5 クマは日本の森の大切な一員であり、町に近づくクマをすべて殺すことは長続きする解決策ではない。田舎が変わり続ける中で、人々は安全な距離を保ちつつ同じ土地を分け合い、クマがいること**を受け入れて暮らす**ことを学ばなければならないだろう。

**要旨** 過疎化などで田舎が変わり、クマが人里に出てくることが増えている。人々はクマに出会ったときの行動を学び、町も対策を進めながら、クマのいる環境を受け入れて共に暮らす道を探す必要がある。

## 解答・解説 ANSWERS

**問1 3** **問2 3** **問3 3**

**問1 正解 3** 第2段落は、村が人を失い畑が捨てられたこと（1）、persimmon and chestnut trees are left unpicked でクマが引き寄せられること（2）、When beech nuts and acorns are scarce に空腹のクマが下りてくること（4）を挙げている。人々がえさを与えるという話は書かれていないので、「述べられていないもの」は 3。取られない実は「人が残したもの」だが、意図的にえさを与えたわけではない点に注意。

**問2 正解 3** 根拠は第3段落の It is better to stay calm and slowly back away。よって 3 が正解。1 は experts warn that running can make the bear chase them（走るとクマが追いかけてくることがある）と専門家が警告しているので誤り。2 の大声で近づくことは書かれていない。4 は鈴を持つのはクマに人の気配を知らせて立ち去らせるためで、追いかけるためではない。

**問3 正解 3** 根拠は最終段落の people will have to learn to live with the presence of bears, keeping a safe distance while sharing the same land。live with を accept に言い換えた 3 が正解。1 は killing every bear ... is not a lasting solution（長続きする解決策ではない）に反する。2 の田舎から出ていくべきだという主張はない。4 は Bears are an important part of Japan's forests と逆である。